

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 24 年 11 月 15 日 (2012.11.15)

【公開番号】特開 2011-76224 (P2011-76224A)  
 【公開日】平成 23 年 4 月 14 日 (2011.4.14)  
 【年通号数】公開・登録公報 2011-015  
 【出願番号】特願 2009-224830 (P2009-224830)  
 【国際特許分類】

G 0 6 T 3/40 (2006.01)

G 0 6 T 5/20 (2006.01)

A 6 1 B 6/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 T 3/40 A

G 0 6 T 5/20 C

A 6 1 B 6/00 3 0 0 S

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 10 月 1 日 (2012.10.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

放射線画像の少なくとも 1 つより多い画素を有する領域毎に所定の数の特異画素を含むか否かを判定する判定手段と、

前記判定の結果を前記領域毎に示す情報を作成する作成手段と

前記判定の結果毎に、該判定の対象となった前記画像の領域に含まれる特異画素の数または位置のいずれかを関連付けて記憶する記憶手段と、

を有することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記作成手段は、前記判定の結果に応じた画素を生成することにより前記判定の結果を領域毎に示す画像を作成し、

前記生成された画素に対応する前記放射線画像の領域における特異画素の数または位置を表示させる表示制御手段を更に有することを特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置

。

【請求項 3】

前記判定手段は、前記領域に 1 つの特異画素の一部が存在する場合には、該特異画素の一部に応じて判定を行うことを特徴とする請求項 1 乃至 2 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

欠陥画素の数密度を指定する指定手段と、

前記指定された数密度と前記領域毎に含まれる画素の数から前記領域の数を算出する算出手段と

を更に有することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

入力された縮小率に応じて前記領域を決定する決定手段を有することを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

**【請求項 6】**

前記決定手段は、前記入力された縮小率に応じた画素数を横方向及び縦方向に有する長方形領域として前記領域を決定することを特徴とする請求項 5 に記載の情報処理装置。

**【請求項 7】**

前記特異画素は欠陥画素であることを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

**【請求項 8】**

画像の所定の領域毎に特異画素の数または特異画素の群の数の少なくともいずれかを算出する算出手段と、

前記算出された数を前記領域毎に示す情報を作成する作成手段と  
を有することを特徴とする情報処理装置。

**【請求項 9】**

放射線を電気信号に変換して放射線画像を得る撮像手段と、

前記得られた放射線画像から特異画素を抽出する抽出手段と、

前記抽出された特異画素に基づいて前記放射線画像の少なくとも 1 つより多い画素を有する領域毎に所定の数の特異画素を含むか否かを判定する判定手段と、

前記判定の結果を前記領域毎に示す画像を作成する作成手段と、

前記作成された画像を表示する表示手段と

を有することを特徴とする放射線撮影システム。

**【請求項 10】**

放射線画像の少なくとも 1 つより多い画素を有する領域毎に所定の数の特異画素を含むか否かを判定する判定ステップと、

前記判定の結果を前記領域毎に示す情報を作成する作成ステップと、

前記判定の結果毎に、該判定の対象となった前記放射線画像の領域に含まれる特異画素の数または位置のいずれかを関連付けて記憶する記憶ステップと、

を有することを特徴とする情報処理方法。

**【請求項 11】**

放射線画像の所定の領域毎に特異画素の数または特異画素の群の数の少なくともいずれかを算出する算出ステップと、

前記算出された数を前記領域毎に示す情報を作成する作成ステップと

を有することを特徴とする情報処理方法。

**【請求項 12】**

請求項 10 または 11 の情報処理方法の各ステップをコンピュータに実行させるためのプログラム。

**【手続補正 2】**

**【補正対象書類名】**明細書

**【補正対象項目名】**0006

**【補正方法】**変更

**【補正の内容】**

**【0006】**

本発明の一態様に係る情報処理装置は、放射線画像の少なくとも 1 つより多い画素を有する領域毎に所定の数の特異画素を含むか否かを判定する判定手段と、前記判定の結果を前記領域毎に示す情報を作成する作成手段と前記判定の結果毎に、該判定の対象となった前記画像の領域に含まれる特異画素の数または位置のいずれかを関連付けて記憶する記憶手段と、を有することを特徴とする。